

平成27年度 指定管理者年度総合評価表

(平成27年4月～平成28年3月実施分)

作成日	平成28年 6月 8日
-----	-------------

■指定管理者概要

施設名	グリーンプラザなんごう		
所在地	八戸市南郷大字中野字館野4-4		
施設概要	設置目的：恵まれた自然環境とのふれあいを通して、都市住民との交流を図り、地域振興に資する。 構造：鉄筋コンクリート造（2階建て） 運用方針：南郷地域における地域内外の交流拠点として幅広いサービスを提供。		
指定管理者	名称	グリーンプラザなんごう(株)	
	代表者	代表取締役 春日 勝	
	所在地	八戸市南郷大字中野字館野4-4	
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	グリーンプラザなんごうの使用許可に関する業務 グリーンプラザなんごうの施設、設備等の維持管理に関する業務 その他市長が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	総合政策部南郷事務所 地域振興グループ		
	電話	0178-82-2113 (直通)	
	E-mail	nango@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	当年度、グリーンプラザなんごうでは、受付カウンター、館内トイレ、レストラン、直売所の出入口、非常口などの各所に、韓国語、中国語、英語の3ヶ国語を表記して、外国人利用者に向けた利便性の向上を図った。 また、直売所部分のリニューアル時に、従来の外壁にあった営業時間等の案内も撤去されていたため、新たに施設の営業内容、営業時間等、案内を掲示し、更に現在地や近隣の施設名称が入った略図を掲示するなど、これまでの接客対応から蓄積してきた利用者の求める情報を追加掲示してサービスの向上を図った。地区内の道案内やイベント案内等継続してサービスの向上に努め、地域の特産物を使用した商品の開発（そば屋台メニューの拡大、レストラン新スイーツ開発等）などで地域の活性化を図った。
今後の目標	事業運営については、これまで通り担当課と連絡を密に取り、施設や設備の修繕を行うことにより安心、安全な施設運営を心掛けたい。また、既存の店舗を有効に使用し売り上げを伸ばすことが、地域農産物の生産者に対する貢献になると考えており、これまでの経営経験を活かして健全な経営を維持し、利用者サービスの向上と地域間交流の促進を図り、地域活性化に繋げていきたい。

■市（所管課）の総合評価

評価	施設、設備等の保守点検や清掃業務を堅実にっており、安全かつ快適な環境整備に努めた。また、経年劣化による施設等の修繕等、市と連絡を密にし、利用者の安全のため迅速に対応し、館内表示の多言語化や、外壁を利用した施設案内等実施し、利用者の利便性向上を図った。 年度末には、道の駅として従来のホームページに加え、フェイスブックを開設しており、今後の積極的な情報発信に期待したい。
指摘事項	特になし。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	○	年間事業計画書に基づき適切に実施していた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	人員及び資格者を適正に配置していた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。
従事者の教育・研修	○	従事者の教育や研修が適切に行われていた。
緊急事態への対応	○	事故、災害等の緊急事態に対する対応（準備）ができていた。 ・法に従い、適正に避難訓練を実施していた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告書、事業報告書、その他報告書等が適切に提出されていた。
利用料金の取扱い ※承認料金制の場合	○	利用料金の設定は適切で、各種媒体を使い確実に周知されていた。
利用料金の減免	○	市で示した基準どおりに減免手続きが行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。 ・通帳、印鑑をそれぞれ別の社員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
付保する保険 ※協定書で指定管理者に保険加入を指定している場合	○	協定書で指定する保険に加入していた。 ・自動車保険（任意）に加入していた。
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	事例なし。
施設の使用許可及び条件	△	施設使用許可について、施設設置条例施行規則で定めた様式と異なるものを使用していたが、規則改正後の28年度からは、適切に行われているのを確認した。
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。

備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務	○	<p>清掃業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。 下記の特種業務については、外部委託を実施し、報告書等で実施を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボイラー点検 ・防火設備点検 ・消防設備点検 ・重油地下タンク点検 ・貯水槽点検 ・建築物・建築施設点検 ・ゴミ処分 ・貯油タンク清掃

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
宿泊・研修施設利用状況 (指定管理業務)	○	<p>利用者数が前年度実績を上回った。</p> <p>宿泊施設：26年度実績 1,853人 27年度実績 2,356人（対前年度比127%）</p> <p>研修施設：26年度実績 1,330人 27年度実績 1,555人（対前年度比117%）</p>
直売所・食堂利用状況 (指定管理附帯業務)	○	<p>利用者数が前年度実績を上回った。</p> <p>直売所：26年度実績 177,801人 27年度実績 184,224人（対前年度比104%）</p> <p>食堂：26年度実績 44,656人 27年度実績 46,698人（対前年度比105%）</p>
自主事業	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・春祭り、かぼちゃまつり、新そばまつり、雪蛸まつり等を実施し、利用者増加につなげたほか、地域住民との交流促進と活性化を図っていた。 ・そば打ち体験を実施し、南郷そばの周知宣伝を図っていた。
その他の取組 (運営に関する工夫)	◎	<p>自主事業以外にも、野菜鑑の展示等により地域の魅力を発信しながら施設利用のPRに努めていた。</p>

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																														
指定管理業務の収支状況	○	<p>適切な業務運営により、黒字であった。</p> <p>(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">収入①</td> <td>利用料金</td> <td>8,928,700</td> <td>11,390,720</td> <td>9,034,408</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>附帯業務繰入金</td> <td>66,000,000</td> <td>63,581,651</td> <td>63,174,943</td> </tr> <tr> <td>自主事業繰入金</td> <td>200,000</td> <td>197,371</td> <td>185,275</td> </tr> <tr> <td>修繕料繰越金</td> <td>23,180</td> <td>23,180</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>75,151,880</td> <td>75,192,922</td> <td>72,394,626</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">支出②</td> <td>人件費</td> <td>46,865,000</td> <td>46,030,773</td> <td>44,227,347</td> </tr> <tr> <td>維持管理経費</td> <td>23,820,180</td> <td>22,245,807</td> <td>23,575,663</td> </tr> <tr> <td>事業費・一般事務費</td> <td>721,000</td> <td>805,461</td> <td>710,711</td> </tr> <tr> <td>租税</td> <td>3,730,000</td> <td>4,716,666</td> <td>3,563,574</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>75,136,180</td> <td>73,798,707</td> <td>72,077,295</td> </tr> <tr> <td></td> <td>次年度修繕料繰越金③</td> <td>0</td> <td>525</td> <td>23,180</td> </tr> <tr> <td></td> <td>収入－支出(①-②-③)</td> <td>15,700</td> <td>1,393,690</td> <td>294,151</td> </tr> </tbody> </table>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①	利用料金	8,928,700	11,390,720	9,034,408	指定管理料	0	0	0	附帯業務繰入金	66,000,000	63,581,651	63,174,943	自主事業繰入金	200,000	197,371	185,275	修繕料繰越金	23,180	23,180	—		計	75,151,880	75,192,922	72,394,626	支出②	人件費	46,865,000	46,030,773	44,227,347	維持管理経費	23,820,180	22,245,807	23,575,663	事業費・一般事務費	721,000	805,461	710,711	租税	3,730,000	4,716,666	3,563,574	計	75,136,180	73,798,707	72,077,295		次年度修繕料繰越金③	0	525	23,180		収入－支出(①-②-③)	15,700	1,393,690	294,151
	項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																												
収入①	利用料金	8,928,700	11,390,720	9,034,408																																																												
	指定管理料	0	0	0																																																												
	附帯業務繰入金	66,000,000	63,581,651	63,174,943																																																												
	自主事業繰入金	200,000	197,371	185,275																																																												
	修繕料繰越金	23,180	23,180	—																																																												
	計	75,151,880	75,192,922	72,394,626																																																												
支出②	人件費	46,865,000	46,030,773	44,227,347																																																												
	維持管理経費	23,820,180	22,245,807	23,575,663																																																												
	事業費・一般事務費	721,000	805,461	710,711																																																												
	租税	3,730,000	4,716,666	3,563,574																																																												
	計	75,136,180	73,798,707	72,077,295																																																												
	次年度修繕料繰越金③	0	525	23,180																																																												
	収入－支出(①-②-③)	15,700	1,393,690	294,151																																																												
自主事業の収支状況	○	<p>そば打ち体験 収入 37 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品の利用により経費は発生しなかった。 <p>自動販売機設置事業 収入 160 千円</p> <p>春祭りなどのイベント実施は、施設の利用者確保につなげるものであり、直接的な収益は見込まなかった。</p>																																																														

4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	<p>利用者アンケート調査及びその結果を活かす仕組みができていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートにより利用者の満足度調査を実施していた。 ・問題点があった場合、内部で対応を検討していた。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設概要や利用方法等をホームページ等で積極的に周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	意見箱を設置していた。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等が無かった。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	<p>環境に配慮した、物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・包装紙のかわりに新聞紙の再利用に努めた。 ・厨房で発生した食用廃油を再利用可能な事業所に配布した。また、エコキャンドルの原料として、各種イベント時に使用した。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
自主点検状況	実施状況
	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、日常業務始業前に、施設・設備を目視点検した。 ・電気、水道、ガス等のメーターを毎日2回確認し、使用量を記録することで、設備の不具合の発見に努めた。

2 定期モニタリング	
定期報告状況	実施状況
	月例報告書及び事業報告書が提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング				
実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	19回	月1 ～4回	担当、必要 に応じGL	<ul style="list-style-type: none"> ・施設運営状況の把握・確認 ・漏水・雨漏り状況の確認 ・設備修繕にかかる状況確認・打合せ・完成検査 ・次年度予算要求に係る修繕等の要望聴取・状況確認
	実施結果			
	施設や設備の劣化故障等が確認された場合は、協議して修繕対応もしくは修繕計画に反映させた。			

※GL：グループリーダー

平成27年度 指定管理者年度総合評価表

(平成27年4月～平成28年3月実施分)

作成日	平成28年 6月 8日
-----	-------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市南郷そば振興センター		
所在地	八戸市南郷大字中野字館野1-1		
施設概要	設置目的：南郷の特産物であるそばの生産及び消費拡大を図り、もって地場産業の育成に努める。 構造：鉄骨造平屋建て 運用方針：南郷の特産物である「そば」の安定的な生産と消費拡大に資する。		
指定管理者	名称	グリーンプラザなんごう(株)	
	代表者	代表取締役 春日 勝	
	所在地	八戸市南郷大字中野字館野4-4	
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	八戸市南郷そば振興センターの使用許可に関する業務 八戸市南郷そば振興センターの施設、設備等の維持管理に関する業務 その他市長が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	総合政策部南郷事務所 地域振興グループ		
	電話	0178-82-2113 (直通)	
	E-mail	nango@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	当施設は、八戸市と階上町のそば生産者分を主に受託し作業を行っている。また、そば生産者と連絡を密に取り、作付状況を把握し収穫時期の調整をしたり、補助事業等の情報も収集して、そば生産者に情報提供するなどして施設運営を行っている。平成27年度の施設利用の作業については、天候不順により収穫量が減少した影響から、生産者からの荷受け量が減ったこともあり、滞りなく作業を終えることができた年度であった。そして、作業前はもちろん、日常的に施設の備品や設備もメンテナンスしており、安心、安全に使用できるように管理できた。
今後の目標	南郷地域と階上町のそば品種「階上早生」は、この地域の特産物として長い歴史を持つ作物であり、今後とも上質なそばを生産・供給ができるように、施設の設備を維持管理することでそば生産者のために協力していきたい。また、今後も作付に関する補助事業の内容を把握・共有し、そば生産者への情報提供や施設の利便性の向上、そばの消費拡大に向けた活動を続けていきたい。

■市(所管課)の総合評価

評価	当施設の利用は、そば生産者がほとんどであり、作況やそばに係る各種施策等により、取扱数量が大きく左右されることから、当年度の利用減はやむを得ないと考える。 今後もそば生産者への情報提供・収集を密にし、円滑な業務運営に努めて欲しい。
指摘事項	特になし。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	○	年間事業計画書に基づき適切に実施していた。繁忙期となる収穫期は、利用者の利便を図り、土日も開館していた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	人員及び資格者を適正に配置していた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。
従事者の教育・研修	○	従事者の教育や研修が適切に行われていた。
緊急事態への対応	○	事故、災害等の緊急事態に対する対応（準備）ができていた。 ・法に従い、適正に避難訓練を実施していた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告書、事業報告書、その他報告書等が適切に提出されていた。
利用料金の取扱い ※承認料金制の場合	○	利用料金の設定は適切で、各種媒体を使い確実に周知されていた。
利用料金の減免	○	市で示した基準どおりに減免手続きが行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。 ・通帳、印鑑をそれぞれ別の社員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
付保する保険 ※協定書で指定管理者に保険加入を指定している場合	○	協定書で指定する保険に加入していた。 ・自動車保険（任意）に加入していた。
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。（使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。

備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務	○	清掃業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。 下記の特種業務については、外部委託を実施し、報告書等で実施を確認した。 ・消防設備点検 ・電気保安業務 ・機械警備 ・浄化槽保守点検

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
そば刈取・乾燥調整業務利用状況 (指定管理業務)	○	そばの作付作業前の段階から生産者と連絡を密にすることで施設の利用調整を図り、滞りなく作業を実施していた。 刈取面積：26年度実績 3,810a 27年度実績 2,446a（対前年度比64%） 乾燥調整：26年度実績 166t 27年度実績 78t（対前年度比47%） ・当年度は不作により、取扱量が減となった。このように作況等により変動するものであるため、数値による評価はしない。
施設貸出利用状況 (指定管理業務)	○	利用状況は例年並みであった。 製粉設備：26年度実績 18人 27年度実績 16人 製麺設備：26年度実績 2人 27年度実績 0人 製品開発室：26年度実績 3人 27年度実績 3人
その他の取組 (運営に関する工夫)	○	繁忙期となる収穫期は、利用者の利便を図り、土日も開館し、作業を滞りなく実施した。

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																												
指定管理業務の収支状況	○	適切な業務運営により、黒字であった。 (単位：円) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入①</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>利用料金</td> <td>2,817,700</td> <td>3,784,652</td> <td>7,150,036</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>9,120,000</td> <td>9,120,000</td> <td>9,120,000</td> </tr> <tr> <td>修繕料繰越金</td> <td>26,142</td> <td>26,142</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>特産そば産地形成奨励金</td> <td>600,000</td> <td>1,137,000</td> <td>1,692,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,563,842</td> <td>14,067,794</td> <td>17,962,536</td> </tr> <tr> <td>支出②</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>6,770,000</td> <td>7,426,472</td> <td>8,192,084</td> </tr> <tr> <td>維持管理経費</td> <td>4,773,000</td> <td>3,972,001</td> <td>4,514,437</td> </tr> <tr> <td>事業費・一般事務費</td> <td>380,000</td> <td>219,355</td> <td>433,059</td> </tr> <tr> <td>租税</td> <td>550,000</td> <td>729,651</td> <td>964,077</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,473,000</td> <td>12,347,479</td> <td>14,103,657</td> </tr> <tr> <td>次年度修繕料繰越金③</td> <td>0</td> <td>136,194</td> <td>26,142</td> </tr> <tr> <td>収入－支出(①－②－③)</td> <td>90,842</td> <td>1,584,121</td> <td>3,832,737</td> </tr> </tbody> </table>	項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①				利用料金	2,817,700	3,784,652	7,150,036	指定管理料	9,120,000	9,120,000	9,120,000	修繕料繰越金	26,142	26,142	—	特産そば産地形成奨励金	600,000	1,137,000	1,692,500	計	12,563,842	14,067,794	17,962,536	支出②				人件費	6,770,000	7,426,472	8,192,084	維持管理経費	4,773,000	3,972,001	4,514,437	事業費・一般事務費	380,000	219,355	433,059	租税	550,000	729,651	964,077	計	12,473,000	12,347,479	14,103,657	次年度修繕料繰越金③	0	136,194	26,142	収入－支出(①－②－③)	90,842	1,584,121	3,832,737
項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																											
収入①																																																														
利用料金	2,817,700	3,784,652	7,150,036																																																											
指定管理料	9,120,000	9,120,000	9,120,000																																																											
修繕料繰越金	26,142	26,142	—																																																											
特産そば産地形成奨励金	600,000	1,137,000	1,692,500																																																											
計	12,563,842	14,067,794	17,962,536																																																											
支出②																																																														
人件費	6,770,000	7,426,472	8,192,084																																																											
維持管理経費	4,773,000	3,972,001	4,514,437																																																											
事業費・一般事務費	380,000	219,355	433,059																																																											
租税	550,000	729,651	964,077																																																											
計	12,473,000	12,347,479	14,103,657																																																											
次年度修繕料繰越金③	0	136,194	26,142																																																											
収入－支出(①－②－③)	90,842	1,584,121	3,832,737																																																											

4 運営に係る体制整備状況等の状況		
指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者は主にそば生産者であり、事前に協議するなど、利用者の満足度が得られるような体制をとっていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設の概要をホームページにより周知していた。 ・利用方法については、市のホームページで周知しているが、そば生産者が利用する設備が主であり、新規利用者にはその都度利用方法を説明した。
苦情・要望等の受付体制	○	苦情・要望等の受付体制を明示し、周知していた。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等がなかった。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。 ・業務で発生したそば殻を商品として販売するほか、肥料の一部として再利用可能であるため、希望する農家に配布するなどして廃棄物を減らすよう取り組んでいた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング	
	実施状況
自主点検状況	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、日常業務始業前に、施設・設備を目視点検した。 ・電気、水道のメーターを毎日2回確認し、使用量を記録することで、設備の不具合の発見に努めた。
2 定期モニタリング	
	実施状況
定期報告状況	月例報告書及び事業報告書が提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	7回	6月23日	担当	事業実施・運営方法の確認
		8月19日	担当	次年度予算要求に係る修繕等の要望聴取・状況確認
		9月10日	担当	設備状況確認
		10月30日	担当	設備状況確認
		11月26日	担当	設備状況確認
		12月2日	担当	設備状況確認
		3月1日	担当	次年度修繕にかかる打合せ
実施結果				
施設や設備の劣化故障等が確認された場合は、協議して修繕対応もしくは修繕計画に反映させた。				

平成27年度 指定管理者年度総合評価表

(平成27年4月～平成28年3月実施分)

作成日	平成28年 6月 8日
-----	-------------

■指定管理者概要

施設名	ジャズの館南郷		
所在地	八戸市南郷大字中野字館野4-4		
施設概要	設置目的：地域住民に文化的交流の場を提供し、ジャズを通じた広域的な交流により地域の活性化を図る。		
	構造：鉄筋コンクリート 耐火平屋建て		
	運用方針：ジャズを通じて他地域の住民との交流と地域の活性化を図る。		
指定管理者	名称	グリーンプラザなんごう(株)	
	代表者	代表取締役 春日 勝	
	所在地	八戸市南郷大字中野字館野4-4	
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日		
指定管理者の業務	ジャズの館南郷の使用許可に関する業務 ジャズの館南郷の施設、設備等の維持管理に関する業務 その他市長が必要と認める業務		
市所管課 (問合せ先)	総合政策部南郷事務所 地域振興グループ		
	電話	0178-82-2113 (直通)	
	E-mail	nango@city.hachinohe.aomori.jp	

■指定管理者による自己評価

評価	<p>当施設は、南郷の「ジャズ」を通じて地域住民と他地域住民との交流を図り「ジャズ」に通年触れる事ができるように設立された施設である。</p> <p>平成26年の音響機器リニューアルから、BGM程度の音量でランチタイム、機器の性能を生かした音量でジャズタイムの営業形態を実施した。当社HP上では、貸切営業か通常営業かわかるように、ジャズの館の予約状況を掲載し利用者に周知した。これまで同様、効率的な人員配置の体制を整え、サービスの低下を招かない範囲で支出経費を抑えた施設管理と運営が出来た。</p>
今後の目標	<p>引き続き、特徴のある音響機器を活用して、ランチタイム、ジャズタイムと分けて営業し、軽食や休憩目的の利用者、音楽鑑賞を目的とする利用者、双方に満足してもらえよう努力していきたい。また、施設設備が老朽化してきており、担当課と連絡を密に取り、利用者に安心、安全な施設管理を心掛けたい。今後も、当施設を有効に活用し、南郷を訪れる人が増加し、地域活性化に繋がるように活動を続けていきたい。</p>

■市(所管課)の総合評価

評価	<p>音響機器を活用し、無料開放時における時間帯別営業を実施し、利用者の多様なニーズに対応すべく努めた。</p> <p>また、日常業務において施設及び備品の点検を行うなど安心・安全・快適な施設管理運営に努めた。このほか、附帯業務であるイベント業務については、ホームページ掲載やチラシの発行・配布など情報を積極的に発信した。</p>
指摘事項	特になし。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	○	年間事業計画書に基づき適切に実施していた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	○	人員及び資格者を適正に配置していた。
従事者の労働環境確保	○	労働関係法令が遵守されていた。
従事者の教育・研修	○	従事者の教育や研修が適切に行われていた。
緊急事態への対応	○	事故、災害等の緊急事態に対する対応（準備）ができていた。 ・法に従い、適正に避難訓練を実施していた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	事業計画、月例報告書、事業報告書、その他報告書等が適切に提出されていた。
利用料金の取扱い ※承認料金制の場合	○	利用料金の設定は適切で、各種媒体を使い確実に周知されていた。
利用料金の減免	○	市で示した基準どおりに減免手続きが行われていた。
口座管理、経理の区分	○	指定管理業務に関する収支は専用口座で管理し、経理区分も整理されていた。
通帳、印鑑の管理	○	通帳と印鑑の管理が適切であった。 ・通帳、印鑑をそれぞれ別の社員が管理していた。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	事例なし。
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が施設設置条例に基づき適切に行われていた。（使用制限、使用条件の変更、入場拒否はなかった。）
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理（点検や修繕等）が適切に行われていた。

<p>清掃業務、警備業務、 その他必要な管理業務</p>	<p>○</p>	<p>清掃業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。 下記の特種業務については、外部委託を実施し、報告書等で実施を確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防設備点検 ・ 建築物・建築施設点検 ・ 機械警備 ・ ピアノ調律
----------------------------------	----------	---

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
<p>施設利用状況 (指定管理業務)</p>	<p>○</p>	<p>利用者は前年度より減少した。 26年度実績 1,260人 27年度実績 887人 (対前年度比66%) 前年度比減は、当年度から定員を見直したことによる。</p>
<p>ジャズイベント実施状況 (指定管理附帯業務)</p>	<p>○</p>	<p>無料ジャズイベントを実施し、集客に努めた。 26年度実績 881人 27年度実績 495人 (対前年度比56%) (イベント内容) 5月 馬場葉子ジャズライブ 160人 9月 NEW SAHARA CLUB BAND in JAZZ の館 90人 11月 オーガスタ サミット バンド ロマンズ テラックス 85人 3月 桜田まことピアノジャズスペシャル 160人 前年度比減は、前年度は音響機器リニューアルイベントを追加していたことと、当年度から定員を見直したことによる。</p>
<p>自主事業</p>	<p>○</p>	<p>無料開放時は、音響機器を活用してランチタイムとジャズタイムを設け、軽食や休憩目的の利用者、音楽鑑賞を目的とする利用者、双方に満足してもらえるように努めた。また、施設内厨房を活用し、レストラン事業を実施した。 無料開放時来館者数：26年度実績 7,681人 27年度実績 7,622人 (対前年度比99%) レストラン利用者数：26年度実績 3,415人 27年度実績 2,504人 (対前年度比73%) なお、レストラン事業については、利用者が減少したが、収支計画を達成しており、収入も前年度と同程度である。</p>

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明																																																										
指定管理業務の収支状況	○	適切な業務運営により、黒字であった。 (単位：円)																																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>項目</th> <th>収支計画</th> <th>収支実績</th> <th>前年度実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">収入①</td> <td>利用料金</td> <td>138,000</td> <td>77,220</td> <td>188,460</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>6,480,000</td> <td>6,480,000</td> <td>6,480,000</td> </tr> <tr> <td>自主事業繰入金</td> <td>100,000</td> <td>181,620</td> <td>29,544</td> </tr> <tr> <td>修繕料繰越金</td> <td>80,000</td> <td>80,000</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>6,798,000</td> <td>6,818,840</td> <td>6,698,004</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">支出②</td> <td>人件費</td> <td>3,550,000</td> <td>3,752,250</td> <td>3,628,665</td> </tr> <tr> <td>維持管理経費</td> <td>2,100,000</td> <td>1,636,077</td> <td>1,606,427</td> </tr> <tr> <td>事業費・一般事務費</td> <td>780,000</td> <td>628,499</td> <td>767,630</td> </tr> <tr> <td>租税</td> <td>290,000</td> <td>455,870</td> <td>320,292</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6,720,000</td> <td>6,472,696</td> <td>6,323,014</td> </tr> <tr> <td></td> <td>次年度修繕料繰越金③</td> <td>0</td> <td>3,346</td> <td>80,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>収入－支出(①-②-③)</td> <td>78,000</td> <td>342,798</td> <td>294,990</td> </tr> </tbody> </table>		項目	収支計画	収支実績	前年度実績	収入①	利用料金	138,000	77,220	188,460	指定管理料	6,480,000	6,480,000	6,480,000	自主事業繰入金	100,000	181,620	29,544	修繕料繰越金	80,000	80,000	—		計	6,798,000	6,818,840	6,698,004	支出②	人件費	3,550,000	3,752,250	3,628,665	維持管理経費	2,100,000	1,636,077	1,606,427	事業費・一般事務費	780,000	628,499	767,630	租税	290,000	455,870	320,292	計	6,720,000	6,472,696	6,323,014		次年度修繕料繰越金③	0	3,346	80,000		収入－支出(①-②-③)	78,000	342,798	294,990
			項目	収支計画	収支実績	前年度実績																																																						
		収入①	利用料金	138,000	77,220	188,460																																																						
			指定管理料	6,480,000	6,480,000	6,480,000																																																						
			自主事業繰入金	100,000	181,620	29,544																																																						
			修繕料繰越金	80,000	80,000	—																																																						
			計	6,798,000	6,818,840	6,698,004																																																						
		支出②	人件費	3,550,000	3,752,250	3,628,665																																																						
			維持管理経費	2,100,000	1,636,077	1,606,427																																																						
事業費・一般事務費	780,000		628,499	767,630																																																								
租税	290,000		455,870	320,292																																																								
計	6,720,000		6,472,696	6,323,014																																																								
	次年度修繕料繰越金③	0	3,346	80,000																																																								
	収入－支出(①-②-③)	78,000	342,798	294,990																																																								
自主事業の収支状況	○	収支計画を達成し、黒字であった。 レストラン事業 収入 1,108 千円 (前年度実績 1,166 千円) 支出 926 千円 (前年度実績 1,068 千円)																																																										

4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	利用者アンケート調査及びその結果を活かす仕組みができていた。 ・アンケートにより利用者の満足度調査を実施した。 ・問題点があった場合、内部で対応を検討した。
施設概要(利用方法)の周知	○	施設概要や利用方法等をホームページで積極的に周知していた。
苦情・要望等の受付体制	○	意見箱を設置していた。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等が無かった。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	環境に配慮した、物品購入、省エネルギーへの取組、リサイクルの推進等が適切に行われていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング

	実施状況
自主点検状況	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、日常業務始業前に、施設・設備を目視点検した。 ・電気、水道のメーターを毎日2回確認し、使用量を記録することで、設備の不具合の発見に努めた。

2 定期モニタリング

実施状況	
定期報告状況	月例報告書及び事業報告書が提出され、内容も適切であった。

3 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	4回	6月23日	担当	事業実施・運営方法の確認
		8月19日	担当	次年度予算要求に係る修繕等の要望聴取・状況確認
		10月15日	担当	設備状況確認
		3月1日	担当	次年度修繕にかかる打合せ
実施結果				
施設や設備の劣化故障等が確認された場合は、協議して修繕対応もしくは修繕計画に反映させた。				